

八丈島 水産だより 1月号 2011



アロエの花

本年もよろしくお願いいたします

八丈島の年末年始は、日本列島に大雪を降らせた低気圧の影響を受けました。雪は降りませんでした。強風や雷のほか「ひょう」（「あられ」よりも大きな氷の粒）が降るなど、荒れ模様となりました。この時期には島出身の若者が帰省しますので、八丈町では、今年も1月5日に成人式が行われました。

りょうし しょうがつ

■ 漁師さんの正月は？



八丈名物オナガの船盛り

1月2日は、漁師さんのお祝いです。家族や親戚、船の仲間を呼び、漁の安全と大漁をお祈りする「船祝い」が盛大に行われます。これから迎える寝る間もないほど忙しい春先の漁をひかえた漁師さんにとって、つかの間の休憩です。八丈島では、正月の船祝いや成人式のお祝いに尾長（ハマダイ）の船盛りが華を添えます。これから漁師さんは、船の点検や掃除、カツオの曳き縄漁やトビウオ漁の準備に大忙しです。

がんば じょせいぶ

■ 頑張れ女性部！

八丈島漁協女性部の「お魚研究会」は、八丈島の魚をミンチや切り身に加工して、都内の学校給食に届けています。学校や学校給食関係の皆さんに支えられ、今年で7年目を迎えることができました。八丈島の魚を学校の生徒さんが美味しそうに食べている姿を励みに、今年の作業も始まりました。さらに美味しく食べてもらうために、「もっと栄養士の先生との連携をすすめていきたい。」と意気込みも十分です。



おさかな研究会のメンバー